

山口県老人クラブ連合会 (きららシニア山口)

きららシニア山口

老人クラブ 社会奉仕の日

vol.112

令和3年2月28日発行

下関市



安らが丘老人会

地域のために
力を合わせて

美祿市



大嶺千寿会

目次



令和2年度 シニア活躍 / 地域おこし育成加速化事業	1
地域支え合い担い手養成講座	2
シニア社会貢献活動推進事業	
下関市老人クラブ連合会(後田第一長寿会)	3
田布施町老人クラブ連合会	4
下関市老人クラブ連合会(菊川支部)	5
若手委員会研修会を開催 / わがまちの老人クラブ	6
～コロナに負けない / コロナ禍における活動の紹介～	7,8
女性委員会	9
表彰受賞者	10
令和2年度 全国老人クラブ連合会活動賞	11
秋の全国交通安全運動の報告	12
令和2年度「社会奉仕の日」活動報告	13~16
令和2年度 新「村おこし町おこし運動」	17~18
令和2年度 市町老人クラブ連合会運営研究協議会	19
老人クラブ会員章、編纂後記	20
傷害保険・賠償責任保険	21
「聴いの家」指定施設	22
老人クラブ会員増強	23

長門市



仙崎支部白湯第1・2

地域・クラブごとに公民館や公園、道路等の清掃等を実施(13~16ページに関連記事)

令和2年度 シニア活躍！地域担い手育成加速化事業

～地域の支え合い活動に参加し、老人クラブを活性化！！～

事業の背景 今、山口県では高齢化が進むことで様々な問題が生じています…！

要介護者の増加

介護人材の不足

今後、介護サービスを受けたくても受けられない時代が来ると言われており、元気な会員さんもいずれ直面する問題となっています…。



こうした中、要支援の方を支えるために公的な介護サービスに加えて、友愛活動のような地域にある既存の助け合いも生かして支える活動（介護予防・日常生活支援総合事業 ※以下、総合事業）が各地域で進められています。総合事業に関わるクラブも増えており、そのことが、担い手となる会員の健康づくりやクラブ活動のPRにもつながっています。

日頃の活動を発信して
地域課題を話し合う場に参加



日頃の清掃活動を
ヘルパーとして実践



清掃活動

日頃のペタンクサークルを
デイサービスとして実践



ペタンクサークル

本事業では、山口県の委託を受け、総合事業に関わるクラブを増やすために、総合事業を主体的に進めている関係者（市町行政・地域包括支援センター・社会福祉協議会）と老人クラブが連携した実践につなげるための場づくりとリーダーとなる人材養成を行っています。次のページに取り組みの一部をご紹介します。

地域支え合い担い手養成講座 ～令和2年度 シミア活躍！ 地域担い手育成加速化事業～

第1回 『今の時代に求められている老人クラブの役割を理解しよう！』

これからの社会情勢の変化と総合事業において、老人クラブが期待されている役割や参画する意欲を他県の先進事例を交えて学びました。



講師
公益財団法人さわやか福祉財団
高橋 望 氏

住み慣れた地域で日々の生活を安心して続けていくためには、地域のお互いさまの支え合いが不可欠です！

実践報告では、神奈川県老連と連携し、コロナ対策として、県老連初のリモート報告に取り組みました！



実践報告の様子

第2・3回 『関係機関・団体と老人クラブの連携』

【第2回】～まずは、お互いのことを知ろう！～

【第3回】～具体的な連携について考えよう～

総合事業に関わる関係者と老人クラブが連携した実践の実現に向けて、各自の取り組みについて協議するとともに、各地区における地域課題を話し合い、その解決に向けた連携について考えました。



協議の様子

仲間と絆を深め地域で活躍!

シニア社会貢献活動推進事業

子供たちを育む心豊かな地域のために、老人クラブが貢献しています。

この事業は、老人クラブを中心とする地域の高齢者の知識・経験・活力を生かす場づくり、機会づくりを広げるとともに、地域における社会貢献活動や世代間交流の取り組みをより一層推進することを目的として実施するものです。今年度から新たに取り組みを始めた3つの交流の概要をご紹介します。最初の2つは、生徒の増加に伴い、(総合支援学校)高等部が、新校舎へ移転することになり、総合支援学校がご近所になった老人クラブと、今まで老人クラブとしては交流のなかった高等学校と活動を開始した老人クラブです。

下関市老人クラブ連合会

後田第一長寿会(会員数42人)

総合支援学校と進める世代間交流研修会

【連携している学校】

山口県立下関総合支援学校

高等部

【概要】

総合支援学校高等部の生徒が校内の地域交流スペースでカフェ(就業体験授業)を開きます。そのカフェに老人クラブとして参加することで、生徒のコミュニケーションの機会を増やして就業体験がより実践的なものになるようその充実に協力します。

【取り組み内容】

- ① 実践モデルクラブとして活動する前段階の最初の会合:
下関総合支援学校より後田第一長寿会へ学校の紹介(8月)
後田ふれあいプラザ
- ② 総合支援学校と進める世代間交流研修会「子ども達と関わるために必要なことを学ぼう」に19人が受講されました。

▼総合支援学校と進める世代間交流研修会



(11月)

講師：山口県教育庁特別支援教育推進室 主任 刀祢龍樹氏
講師：国立大学法人山口大学 教育学部教授(特命) 松田信夫氏

【研修後のアンケートより】

「意見は無知から生じるとはすべてに言えると思います」
「障がいがあるということは不運ではあるが不幸ではない」
「今まで(障がいを持つ方と)接したことはなかったのですが話を聞いてゆっくりにゆっくりに交流していかれたらと思う」など多くの感想をいただきました。

田布施町老人クラブ連合会

(会員数654人)

移転式典での老人クラブによる活動

【関係している学校】

山口県立田布施総合支援学校

高橋 昭

【概要】

5月1日「総合支援学校の高等部が麻郷(まごう)町の中心部へ移転、老人クラブが「協育サポート」としてその移転式典に協力し、学校との交流がスタートしました。10月には「総合支援学校と進める世代間交流研修会」が開催され、受講者からは



会員による鹿花の提供 (移転式典)



中屋会長あいさつ

「このように(生徒と)関われば良いか考える良い機会だ」「相互理解を深めていき、それが地域全体にも広がることが望む」「生徒とふれあうことが心の充実や生きがい、そして、日々の生活に活力を与える取り組みだ」と新たな交流に積極的な声をいただきました。

【取り組み内容】

- 1 田布施総合支援学校から老連へ学校紹介を言む最初の会合。(9月)
- 2 田布施町老連のほとんどの方は、障がいがある生徒との関わる経験がないため、不安に思うことを質問し、生



山口大学松田教授による講義

- 3 移転式典では「協育サポート」として協力。(9月)
 - 4 総合支援学校と進める世代間交流研修会「子ども連と関わるために必要なことを学ぶ」には、39人の受講がありました。(10月)
- 今後は、校内で開催される力フエ(就業体験授業)への参加や生徒とのグラウンド・ゴルフ大会など、老人クラブとして新たな交流活動を計画されています。

下関市老人クラブ連合会

菊川支部（会員数123人）

フラワーアレンジメントによる

世代間交流活動



【連携している学校】

山口県立田原高等学校

【趣旨】

学校と老人クラブが連携した活動はありませんでしたが、高等学校と連携していたボランティア連絡協議会に老人クラブ会員が在籍しており、交流があ



会員と生徒による交流



神田支部長あいさつ

りました。その縁で老人クラブとの交流がスタートしました。学校からフラワーアレンジメントに参加したい生徒を募り、スケジュールを決めていきました。「季節の野の花を美しいと感じられる感性を持ち続けてほしい」「四季折々に咲く花を美しいと感じるような心がな心を育むことをめざしていこうね」

【取り組み内容】

- 1 毎月第3水曜日に、フラワーアレンジメントを開催。（9月より開始）
- 2 高校から着物の着付け指導

導の要望があり、着付けを通じても交流することができました。花をきっかけに活動の幅がどんどん広がっています。

- 3 12月の開催テーマは、新しい年に向けてのお正月飾りになりそうです。



色鮮やかな作品が完成しました

令和2年11月26日(木)

山口会場



広島市老連
高橋博会長



若手委員会 山口県老人クラブ連合会研修会を開催!

若手委員会の機能や役割を学ぶ

若手委員の増強をはかり、若手委員に期待される役割等について学ぶための研修会を、県内2会場で初めて開催しました。山口会場では、中村勝一 県老連副会長、下松会場では、原田邦昭 同副会長からの開会のあいさつのち、(公財)広島市老人クラブ連合会 高橋博会長より「老人クラブで生



実践紹介



き活かす」と題して講演を行っていたたきました。続いて山口会場では、宇部市老連と萩市老連から、下松会場では、岡南市老連と若田市老連から、若手委員会立ち上げの経緯や活動について実践紹介をしていただきました。

昨年度設立された県老連若手委員会ですが、これからも若手会員ならではの活動を検討・実施してまいりたいと考えています。



実践紹介



令和2年12月10日(木)

下松会場

【参加者アンケートより】

- 「様々なものを活かすという考え方に共感した」
- 「若手会員加入は1人から無らずじっくりと、あきらめず」
- 「実践紹介では、コロナ禍の下、若手委員会が発案されて、できる範囲の行事をされており良かった」
- 「若手委員会立ち上げの道しるべになった」など。

コロナに負けない！ コロナ禍における活動の紹介

新型コロナウイルス感染症拡大が広がる中、特に今年度当初は、諸活動や行事等の自粛が相次ぎました。そうした中でも、これまでの実践経験を生かし、コロナ禍だからこそできる活動に取り組みられているクラブの活動をご紹介します。

心温まるマスクづくり

萩市老人クラブ連合会 女性部



ために各自の自宅に取り組みました。材料は過去にスポーツ大会の参加賞で作成した手ぬぐいを再利用し、マスクの作り方はインターネットや新聞に掲載していた情報を参考にしたり、萩市老連事務局長が用意した型紙を使いました。

今年度春頃、コロナウイルス対策に必要なマスク不足が問題となっていた時に、女性部長の声かけにより、女性部でマスクづくりに取り組みることになりました。女性部役員と手芸が得意な女性部員を中心に、密を回避する

最終的には、形や手ぬぐいの柄を生かした心温まる手作りマスク計355枚ができていき、マスク不足に悩まれていた萩市醫友会に120枚、萩市社会福祉協議会に233枚を寄付し、日々の感染予防や活動に役立てられています。

活動に取り組んだ女性部員からは「密で集まらない中、自宅でできる活動に取り組みやすかった」「手先を細かく使うことで認知症予防・頭の体操になった」と等の喜びの声が聞かれました。未だにコロナウイルスの終息が見えませんが、こうした女性部らしさを生かした活動をこれからも続けていきたいと考えております。

コロナ終息を願って
手づくりしました



ロコモティブシンドロームって何？

ロコモティブシンドローム（運動器症候群、通称「ロコモ」）は、運動器がおとろえ、日常生活の立つ・歩くなどの動作が困難になる状態のことです。

7つのロコモチェック！

- 片脚立ちで靴下がはけない
- 家の中でつまずいたり滑ったりする
- 階段を上がるのに手すりが必要である
- 家のやや重い仕事が困難である
- 2kg程度の重い物をして持ち帰るのが困難である
- 15分くらい続けて歩くことができない
- 横断歩道を青信号で渡りきれない



7つの項目のうち一つでも当てはまれば、ロコモの心配があります。日頃から簡単なストレッチやスクワットなどを取り入れ、ロコモを予防しましょう。

仲間をつないだ電話リレー

山口市老人クラブ連合会 さんCクラブ（会員数30人）

緊急事態宣言を受けて在宅での生活が続く中、70歳前半の若手委員が一人暮らしや高齢の会員を気遣い電話リレーを提案したことを機に、クラブ内で取り組みました。

クラブ名簿の上から順に、連絡網を回すように30人の会員が自分の名前の次の人に電話をしました。

電話の際、体調や生活に変わりがないか状況を確認し、できるだけ世話をすべく、これを目的にしました。

複数の会員から「嬉しかった」「声を聞いて元気が出た」という声を聞くことができました。他愛もない世話が、「コロナ禍で交流が少なくなっていました」と会員にとっては、会員間のつながりを感じることができるとなりました。

現在は「三密」を気遣いながら、窓を開けて体操教室を再開しています。その他の全ての活動を再開できているわけではありませんが、直接云って話ができることに喜びを感じています。



女性 委員会

「令和2年度健康づくり・ 介護予防セミナー」を開催して

女性委員長 守田 節子

女性委員会では2年間の時間をかけて「こんなセミナーを開催するか」の話し合いを重ね、最終的には「運動による介護予防」「音楽による脳の活性化」をテーマで行うことになりました。

新型コロナウイルス感染症の拡大で関心を惹きつける声もありましたが、マスク着用、事前の健康チェック等、感染予防を徹底して12月8日(火)に53人の参加者を迎え、開催いたしました。今回は一般高齢者も参加していただきましたが、今回はコロナ禍のため会員のみとさせていただきます。

今回のセミナーは女性委員会のご企画で、受付から回送まですべて女性委員が行いました。

＜午前の部＞では山口県健康福祉財団山口県健康づくりセンター



健康運動指導士の佐伯義明先生による「ロコモ」を予防して健康寿命をのばしましょう」と題して実践を交えながらの講義。「ロコモ」とは、筋肉・骨・関節・軟骨・椎間板といった運動器の問題が

起り日常の動作が困難になる状態「ロコモティブシンドローム」の略称です。この「ロコモ」にならないように「ロコモ度」テストを体験しながら先生に優しく分かりやすく予防できる運動を教えてくださいました。簡単にできるストレッチ体操を毎日少しずつ行い、プラス10分「プラス10」をめざして健康寿命をのばしましょうを合言葉に、健康な毎日を過ごしたいと思えます。

午後の部



講師 節子先生
中原孝

＜午後の部＞では音楽セラピストの

アの中原孝子先生による「音楽と共に楽しく元気な人生を」と題して実践を交えながらの講義。音楽と脳についてのお話をしていたきました。

歌を歌いながら、昔のことを思い出す。これも脳の活性化。早口言葉、血がにじむような歌い方、これは必要以上にきばらない等、歌を通じた感情のパラメータ、コントロールの素晴らしさを教えていただきました。

例

- ・「北国の音」…歌を歌いながら昔のことを思い出す。
- ・「誰様海峡を渡る」…早口言葉、血がにじむ…必要以上にきばらない。
- ・「人生いろいろ」…悩んだり、笑ったり、やさしく涙のかけぬ。
- ・「おひるさだ」…感情のパラメータ、コントロール

皆さんのすばらしい歌声、歌を歌っていいなあと思き入っていました。

最後には、歌うだけではなく、足つばの健康法も教えていただきました。感謝です。

「コロナ禍の中、有意義な一日となりました。」

受賞
おめでとうございます

令和2年度
全国老人クラブ連合会会長表彰

育成功労表彰

・小泉 雅子 (宇部市)

・中村 勝一 (山口市)

優良老人クラブ表彰

・下村真和会 (下関市)

優良郡市区町村
老人クラブ連合会表彰

・高岡地区老人クラブ連合会 (岡南市)

令和2年度
活動賞

・生田清雲会 (山口市)

・桃ノ木寿会 (美祿市)

・浅江地区老人クラブ連合会 (光市)

令和2年度
山口県健康福祉功労者知事表彰

◆社会福祉事業団体関係者

・中村 勝一 (山口市)

・六反 弘道 (下松市)

令和2年度
山口県老人クラブ連合会会長表彰

◆特別功労者

・六反 弘道 (下松市)

・林 千人世 (岩国市)

・開地 哲郎 (美祿市)

・中村 勇 (美祿市)

・別府 達弘 (美祿市)

・山本 富男 (美祿市)

・高久 道治 (岡南市)

◆一般功労者

・上田サエ子 (下関市)

・櫻田 孝喜 (下関市)

・藤田 友善 (下関市)

・石丸 功 (宇部市)

・五十部 順子 (宇部市)

・市川 敦世 (宇部市)

・井上 征紀 (宇部市)

・植木 保子 (宇部市)

・上本 隆 (宇部市)

・立井マツコ (宇部市)

・菊地 征憲 (宇部市)

・佐々木 太一 (宇部市)

・佐野美代子 (宇部市)

・田根 久男 (宇部市)

・富本 和雄 (宇部市)

・西村 知明 (宇部市)

・安藤 敦子 (山口市)

・牛見 昭雄 (山口市)

・榎本 瀬江 (山口市)

・梶島 猛男 (山口市)

・岸本 和典 (山口市)

・熊野 文子 (山口市)

・齋藤 文雄 (山口市)

・塩見 百合枝 (山口市)

・杉 謙一郎 (山口市)

・住田 房江 (山口市)

・田中 勇 (山口市)

・長岡 正興 (山口市)

・藤井 宏三 (山口市)

・向山 寿男 (山口市)

・渡辺 通章 (山口市)

・大塚 美秋 (山口市)

・大場 洋 (萩市)

・竹下 貴 (萩市)

・浅本 正孝 (下松市)

・末廣 義隆 (岩国市)

・竹内 一 (光市)

・金丸 久美子 (柳井市)

・藤山 一成 (柳井市)

・佐野 悦子 (美祿市)

・田村 晋策 (美祿市)

・羽根 良江 (美祿市)

・宇多 五男 (岡南市)

・内山 和昭 (岡南市)

・榎本 修治 (岡南市)

・豊岡 昭子 (岡南市)

・豊永 温生 (岡南市)

・末政 寿夫 (岡南市)

・牟田 實 (岡南市)

・原田 明 (岡南市)

・比上 行夫 (岡南市)

・深町 サタ子 (岡南市)

・松田 三男 (岡南市)

・本村 稔 (岡南市)

・山根 光正 (岡南市)

・山本 二雄 (岡南市)

・佐久間 忠子 (山陽小野田市)

・平原 藤清 (山陽小野田市)

・正田 桂子 (山陽小野田市)

・守田 節子 (山陽小野田市)

・山田 泰子 (山陽小野田市)

・岡崎 洋子 (岡防大島町)

・河上 和子 (岡防大島町)

・小敷 千代光 (岡防大島町)

・小敷 はるみ (岡防大島町)

・浜本 忠雄 (岡防大島町)

・福井 英子 (岡防大島町)

・藤富 幹夫 (岡防大島町)

・三谷 雄一 (岡防大島町)

・屋敷 康弘 (岡防大島町)

・吉永 明代 (岡防大島町)

・田村 伸人 (岡防大島町)

・石橋 崇功 (岡防大島町)

◆会員増強運動

・中央長寿健康促進会 (下関市)

・船木校区西部第一の2寿会 (宇部市)

・老人クラブ遍南16会 (山口市)

◆中国社事業功労賞

・西川 三代子 (宇部市)

(敬称略)

令和2年度 全国老人クラブ連合会活動賞

今年度、全国老人クラブ連合会より山口県内の3クラブに活動賞が贈られました。受賞されたクラブの活動、取り組みを紹介します。

活動賞とは…?

活動賞は、活動の内容や取り組みにおける創意工夫が評価でき、他のクラブや連合会の模範となるクラブや連合会に対して贈呈している賞です。活動内容には、「仲間づくり活動」「健康づくり活動」「ボランティア活動」「その他の活動」があります。

健康づくり活動部門

山口市

阿東支部生雲清雲会

(昭和39年4月結成)



ふまねっと

Q どのような取り組みをしていますか。
A 老人クラブの会員がふまねっとサポーターの資格を取り、はなえる会の運営に積極的に取り組んでいます。毎週月曜日の脳トレプリント、百歳体操、運動前後に血圧測定をし、ふまねっとをします。毎回20人前後が参加しています。

Q 取り組みの成果は？
A 毎週継続して行うため、参加者の体力づくりにつながり、足の痛みが軽減した人もいます。参加者の健康管理もでき、認知症予防にもつながっています。年1回交流会を行うことで、参加者を増やしています。

仲間づくり活動部門

光市

浅江地区老人クラブ連合会

(昭和35年4月結成)



ことぶき教室 演芸会

Q どのような取り組みをしていますか。
A 令和元年度に浅江地区者連独自の「新5ヶ年ガイドライン」を策定し、仲間づくりを行っています。年の回定期的に、「ことぶき教室を開き、健康講座、レク、歌、踊りなど、毎年新しいメニューを盛り込んでいます。年間延べ700人前後が参加しています。

Q 取り組みの成果は？
A 魅力あるクラブづくりが不可欠であることから、ことぶき教室の活性化を図ることにより、参加数の増大と共に、会員との連帯感が生まれました。オリジナルの入会案内チラシもまた、広くPRになっていきました。

その他の活動部門 (地域貢献活動)

美祿市

桃ノ木寿会

(昭和37年4月結成)



グラウンド・ゴルフ

Q どのような取り組みをしていますか。
A 地区内にある総合支援学校の生徒たちと老人クラブが、月1回程度グラウンド・ゴルフを通じて交流を深めています。障がいのあるなしに関係なく、生徒たちのために自分たちができることをやろう、という気持ちを大切にして活動しています。

Q 取り組みの成果は？
A 初めは先生の補助が必要だった生徒が、回を重ねる毎に上達し、補助がなくても一人でプレーできるようになった姿を見られたことです。先生も一緒に活動していたので、いたので、不安を感じず取り組みました。

秋の全国交通安全運動の報告

9月21日(月)から9月30日(水)までの10日間、県民の交通安全意識の高揚と交通安全の防止を図ることを目的として「秋の全国交通安全運動」が実施された。

安全運動」が開催されました。県内の老人クラブ会館もこの運動に賛同して「コロナ禍で様々な工夫を凝らした活動となりました。」

光市

10月2日付
瀬戸内タイムスに掲載されました



光市交通立哨風景



接測から登校



横断中



接測長寿会 立哨メンバー



蔵小田から登校

長門市



周南市老連 市役所前での呼びかけ



新南陽支部 街頭で交通安全アピールデモ実施

山口市



大殿地区 交通安全

周南市



熊毛支部 あいさつ運動



令和2年度

「社会奉仕の日」活動報告

9月20日の「社会奉仕の日」は昭和61年より実施しており「老人の日・老人週間（9月15日～21日）内」、全国一斉に老人クラブ会員が地域社会に対して感謝の気持ちを表す運動として今年で35回目となりました。

コロナ禍の中、17市町志連が「老人クラブ社会奉仕の日」の旗を掲げ、密にならないように実施しました。

溝や道路、歩道の階段が分からないくらい広い広がつた雑草など、会員の皆さんのお陰できれいに取り除かれ、安心して通れるようになりました。

会員ばかりではなく、民生委員・児童委員、コミュニティ推進協議会の方々、自治会員等と県内約1万5000人が参加しました。



下関市

阿川クラブ（30人参加）
9月20日 阿川小学校清掃



下松市

花岡友愛クラブ（10人参加）
9月18日 花岡公園南側広場



下松市

米川福寿会（9人参加）
9月20日 大藤谷老人集会所



美祿市



堀越寿クラブ（17人参加）
9月20日 堀越コミュニティセンター 清掃・草刈



錦支部 (149人参加)



岩国支部多田長寿会 (13人参加)
9月20日 多田の渡り場跡等整備



岩国支部慈美須きららら会
第2きららら会(37人参加)
9月20日 慈美須神社周辺樹木剪定等



岩国市

山口市

9月21日付 山口新聞に掲載されました



吉敷地区老人クラブ連合会(約100人参加)
9月20日 道路沿いの草刈り等



周南市

新南陽支部シニア第一連合 (50人参加)
西部市民交流センター



周南市

絆クラブ(25人参加)
9月21日 栗南公園・忠魂碑清掃等

シニアことぶき (19人参加)
新町東自治会館
清掃・駐車場内除草・草刈



周南市



周南市



熊毛支部 (14人参加)
藤岡ふれあい公園花壇



周南市

加見清流連合
東清流会・中清流会 (25人参加)
9月20日 加見公園清掃

長門市



(写真-1)令和2年9月23日「社会奉仕の日」

掛淵長寿会(12人参加)
9月23日 県道(大坊～掛淵線)清掃・草刈り

長門市



伊上成寿会(42人参加)
西光寺清掃活動・草刈り等

県知事・県老連会長からのメッセージ

今回の「社会奉仕の日」の取り組みにつきまして、県知事及び県老連会長から皆様へ、メッセージをいただきました。

老人クラブ「社会奉仕の日」 知事メッセージ

老人クラブの皆様には、本日を「社会奉仕の日」として、県下全域で環境美化活動にお取り組みいただき、心から感謝を申し上げますとともに、深く敬意を表します。

また、平素から、地域福祉の充実や地域の活性化に御尽力をいただくとともに、県政の各款に当たり、精励の御支援と御協力を賜り、心からお礼申し上げます。

この度の新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、新しい生活様式の実践など、私たちの暮らしを取り巻く環境が大きく変化し、健康管理にもより一層御留意されていることと思いますが、そのような中でも、老人クラブの皆様には、今回の活動に御参加いただき、大変心強く思います。

さて、高齢化率が前3.4%と全国第3位となり、超高齢化社会を迎えた本県では、高齢者の暮らしが生涯に当たり、いささかと暮らせる社会づくりを進めていくことが重要です。

このため、私は、地域支え合い運動や世代間交流などの取組を支援するとともに、ボランティア、NPO活動やスポーツ・文化活動など、高齢者の皆様が様々な活動に主体的に参加し、地域で活躍できる環境づくりに取り組んでいるところです。

こうした取組を進めるためには、日頃から地域に在りし、魅力ある活動を実践されている老人クラブの皆様のお力添えが不可欠です。

本日の活動を契機に、介護予防や支援が必要な高齢者への日常的な生活支援をはじめ、安全・安心な地域づくりや世代間交流活動などを更に進められ、皆様が住みやすい地域がより住みよいものとなりますよう、心から期待しています。

併わりに、山口県老人クラブ連合会並びに各町老人クラブ連合会の皆さまの御協賛と、皆様方の御健勝、御活躍を御念いたします。

山口県知事 村岡 朝 政

県知事メッセージ

老人クラブ「社会奉仕の日」 メッセージ

令和6(1)年より実施しております「社会奉仕の日」は、「老人の日・老人週間」(9月15日～21日)内に、老人クラブ役員様方の御協のもとに、地域社会に対する感謝と地域の担い手としての団力を示そうと、全国一斉に取り組む運動として、今年度で5年目を迎えます。

この取組は、県民クラブ、市町老人クラブ連合会が主体となり、県内全ての老人クラブ役員が、新「村おこし町おこし運動」のなかの柱である「健康な心とからだをつくる運動」「時間づくり活動」「地域づくり参加活動」「生涯活動」「協働と連携」をシンボリックな実践活動とし、多世代、地域団体、教育機関等と連携をしながら、地域活性化、美化、資源ゴミのリサイクル等の活動を中心に、幅広いボランティア活動として行っています。

山口県老人クラブ連合会では、高齢者が住み慣れた地域で元気に暮らし続けるために、お互いに支え合いながら、「おぼろ！健康長寿、田おう！地域づくりを」のスローガンのもと、介護予防や生活支援をはじめとし、高齢者が高齢者を支える活動の中心の担い手となるべく取り組みを進めているところです。

新型コロナウイルス感染症拡大防止、新型コロナウイルスに十分配慮して、無理のない範囲での実践をお願いいたします。

本活動の実施に当たり、会員の皆様が御健康に十分留意され、老人クラブ活動が更に発展することを御念いたします。

令和2年9月20日

一般財団法人 山口県老人クラブ連合会
[きららシアター口]
会 長 平 田 美

県老連会長メッセージ

「社会奉仕の日」活動に参加された皆さん、お疲れ様でした

令和2年度 新「村おこし町おこし運動」

この運動は、会員が自らの力で生きがいのある生活を築き、豊かなふるさとづくりに寄与するために、全ての老人クラブにおいて、次に掲げる5つの実践課題を計画的に、継続的に取り組むものです。

- | | |
|---|--|
| <p>1 健康な心とからだをつくる運動の実践
⇒介護予防に関する健康・スポーツ活動に取り組もう！</p> <p>2 仲間づくり活動の実践
⇒地域住民と一体になった友愛活動をしよう！</p> <p>3 地域づくり参加活動の実践
⇒地域のボランティア活動に取り組もう！</p> | <p>4 生産活動の実践
⇒高齢者の能力や技術・技能の保存や活動を活かす場をつくろう！</p> <p>5 協働と連携
⇒社協、自治会、学校等の関係機関と協働しよう！</p> |
|---|--|

県老連では、これからの老人クラブ活性化に向け、以下の事業を対象に、必要な経費の補助を行います。

- (1) 新規単位クラブの立ち上げに関する事業
- (2) 若手委員会等、若手高齢者の組織づくりに関する事業
- (3) 災害発生時における地域高齢者の安否確認、ニーズ把握の体制構築に関する事業

宇部市老人クラブ連合会

会長 佐々木太一



◆「ラベシニア大学」開校の経緯について

1 対象事業
若手委員会等、若手高齢者の組織づくりに関する事業

果はこれからです。一村おこし町おこし運動の一環として大いに期待しています。

2、ラベシニア大学の開校
「ラベシニア大学」とは、一般市民の高齢者を対象に高齢化社会の現状を確認し「自分イノベーション」をコンセプトに、より健康で充実したシニアライフの過ごし方を学びます。若手高齢者が高齢化社会で、新たな交流を生み出し、仲間づくり、仲間とともに互助社会の担い手として、これまで経験した技能や知恵を発揮していただくことを目的としたものです。

3、若手部(呼称)はつらつ21部の新規活動
①若手部委員の拡充を図ります。
②山口県老連総合事業推進会議への参加や他研修会に参加し育成を図ります。
③ニュースポーツによる活性化を計画し、各種ニュースポーツの導入を検討します。今年度はベタンク導入を図り、宇部市シニアスポーツ大会を開催しました。

1、対象事業
若手委員会等、若手高齢者の組織づくりに関する事業

2、実施事業名
第1回美祿市老人クラブ連合会親睦ゴルフ大会

3、目的
若手の会員増強と健康増進

4、参加対象者
美祿市内の老人クラブ会員及び概ね65歳以上の未会員

5、事業計画
比較的高齢者（65～75歳）に人気のあるゴルフを、若手会員増強の事業として取り入れてはどうかという美祿市老連会長の提案により、まず会員の中でゴルフをする人がどのくらいいるかを調査しました。その結果をもとに、令和2年度、未会員にも呼び



かけて、試験的にゴルフ大会を開催したところ、未会員を含む25人で行うことができました。
令和2年度は、正式に市老連の事業として開催しました。参加した未会員をすぐに老人クラブに誘うのではなく、時間をかけて老人クラブの良さを知ってもらい入会してもらえればと考えています。また、3月には市老連主催のレクリエーション大会を予定していますが、会員だけでなく、広く呼びかけて老人クラブの事業をアピールできるよう計画しています。



6、実施報告

- ①開催日 令和2年11月4日(水)
- ②開催地 レイクスワンカントリー倶楽部
- ③参加者：29人（うち10人未会員）

認知症予防に 記憶を呼び覚ます

漢字合体クイズ



あいたマスに漢字を入れていってね!



① 1文字

十+田+ツ+ネ =

② 1文字

一+く+ノ =

③ 2文字

主+立+日+心+シ =

④ 2文字

二+庄+十+人+人 =

⑤ 四文字熟語

子+子+ノ+マ+ノ+マ+系 =

⑥ 四文字熟語

骨+石+米+九+十+分+身 =

答えは22ページ



令和2年度 市町老人クラブ連合会運営研究協議会

去る令和2年9月4日（金）、山口県社会福祉会館4階ホールにて、令和2年度市町老人クラブ連合会運営研究協議会を開催しました。例年午前より開催し「会長部会・女性部会・事務局部会」の3部会に分かれて協議を行います。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の関係で縮小開催のため午後からの開催で「会長部会・



会長部会

研究協議の様子



事務局部会

事務局部会」の2部会で行いました。まずはじめに県老連平田会長あいさつのうち、令和2年度厚生連「活動費」の伝達式を行いました（活動費の受領団体については11ページ参照）。そして、令和2年度山口県老人クラブ連合会事業についてでは、3つの重点事業と「百済会社シニアサービス社からの寄付金について」県老連事

務局より説明しました。8月26日（水）の運営委員会を機運について協議し、寄付金の一部は、市町老連に対する新型コロナウイルス感染症対策のための経費に活用することが決まり、すでに助成しております。

さて、今回の研究協議におけるテーマは「Withコロナにおける新型コロナウイルス禍における市町老連の現状と課題」「新しい生活様式」における今後の老人クラブの活動の取り組みについてでした。会長部会では「責任問題をとらざるかが、今後の課題である」「大半の行事を中止にしている」事務局部会では「ITを活用

していきたい」「簡単に中止にするのではなく、どう開催するか考えた」「等、様々な参考になる意見が出ました。

最後に全体報告会を行い、会長部会、事務局部会それぞれの報告をしていただきました。また、第70回山口県総合社会福祉大会の要会報告（兼）について皆様より承認をいただき、終了しました。

令和3年3月12日（金）に、市町老連代表者連絡会協議を予定しておりますので、ぜひご参加いただきますようお願い申し上げます。



桃ノ木寿会（美祿市）



生豊酒會会（山口市）



瀬江地区老連（光市）

「活動費」伝達式の様子

仲間の輪、地域の輪を広める 老人クラブ会員章

仲間のしるし 会員章を胸に活動の輪を広げましょう



創造と連帯のシンボル

創立60周年記念会員章

原寸大 直径17mm

昭和から令和、そして新しい時代へ……
私たち老人クラブは、活動の輪を広げ、今日、我が国有数の高齢者組織へと発展してきました。
また、仲間同士の一層の結束を求めて、昭和30年代には、全国各地に老人クラブ連合会が次々に創立されました。そのなかで、昭和37年（1962年）に創立された全国老人クラブ連合会は、2022年、創立60周年を迎えます。
このたび、創立60周年を記念して全国老人クラブ会員章を、新たに作成しました。記念会員章を着用して、私たち老人クラブの輪をさらに大きく広げましょう！

1口 1,000円 《期間限定 2019～2022年》

全国共通の仲間のしるし

通常の会員章

原寸大
縦13mm 横18mm



1口 1,000円

- 末広鶴と日の丸：鶴（高齢者）が両翼を扇（末広）状に広げて、日章（日本）を担っている図。高齢者の歩みは、わが国を守り、家庭生活を支えて、地域社会に寄与する高齢者を表す。なお、両翼の張り出しは、高齢者の衰えぬ活動意欲を象徴する。
- 色彩：内側の円（日章）が赤。外側の鶴が白。外周線を金色とする。

申込み先：山口県老人クラブ連合会

TEL：083-924-2838
FAX：083-928-2387



新型コロナウイルス感染症の流行から約1年。生活様式が「ガラツ」と変わり、不安の中にもいろいろと工夫をして過ごすことができたようになってきたのではないだろうか？
その反面、自分の力だけではどうしようもなく、もどかしさがあったりもします。
遠くに住む祖母のことが気になっていたり……
みなさんそれぞれに様々な思いがあるかと思いますが、この広報紙によって少しでも元氣をお届けできたいと思っています。
一日も早く終息し、コロナのことを気にせず過ごせる日がくることを願っています。

編集後記

いきいき活動を
支える

老人クラブ会員向けに 傷害保険で安心補償

2021年4月版

傷 害 保 険 (掛金・補償内容)

改定

自分がケガをした時の保険です。(病気は対象外)。

【一部のタイプでは特定感染症に感染した場合や、他人の物を壊したり、他人にケガをさせた場合も対象となります。】

- 2021年4月始期契約より24時間型のすべてのタイプに「特定感染症危険補償特約(新型コロナウイルス感染症を含む)」が追加されました。

*今後、政令を踏まえて対象外となる可能性があります。

- ①対象: 老人クラブ会員に限ります。1人1口加入で年齢制限はありません。
加入手続きは所属の老人クラブの保険担当者が取りまとめる団体保険です。

保険始期月 および保険期間	保険始期月	手続き期間(締切日監守)	保険期間
	2021年4月	2021年1月15日～3月15日まで	2021年4月1日午後4時から1年間

- ③掛金払込の条件: 加入依頼の人数に関わらず1回の払込につき掛金総額3,000円以上(追加の場合も同様)

※払込手数料は加入依頼者負担。老人クラブ・会員個人には保険証券・領収証は発行されません。

- ④補償範囲・掛金タイプ: 「24時間型:4タイプ」・「活動型:2タイプ」の6タイプから1人1つ選択してください。
複数口加入はできません。

- ⑤掛金・補償内容【下記◆重要◆と併せてご確認ください】

補償内容 (保険金額)	タイプ	改定 24時間型				活動型	
		クラブ活動中(往復途上(注1)を含む)クラブ活動中以外を問わず 日常生活全般(24時間)のケガを補償します。 [補償額]上段:活動中のケガの補償額 下段:(活動中以外のケガの補償額)				クラブ活動中(往復途上(注1)を含む)の ケガを補償します。	
1名あたりの 年間掛金		12,000円	8,000円	5,000円	3,500円	1,000円	500円
A 死亡保険金		308万円 (138万円)	181万円 (96万円)	167万円 (82万円)	103万円 (58万円)	85万円	45万円
B 後遺障害保険金(注2)		308万円 (138万円)	181万円 (96万円)	167万円 (82万円)	103万円 (58万円)	85万円	45万円
C 入院保険金日額(注3) 1事故につき30日限度		6,150円 (2,150円)	3,150円 (1,150円)	3,000円 (1,000円)	1,800円 (800円)	2,000円	1,000円
D 通院保険金日額 1事故につき30日限度		3,700円 (1,100円)	2,050円 (750円)	1,900円 (600円)	1,100円 (450円)	1,300円	650円
新 特定感染症危険補償 (新型コロナウイルス感染症を含む)(注4)		対象となる保険金 B C D (注5) (A死亡保険金は対象外です)					
個人賠償責任補償 (自転車事故も含む)(注6)		1億円限度	1億円限度	⑥[クラブ活動中とは] (1)「所属する単位クラブが予め計画・実施する活動」および (2)「市区町村(地区・校区)から全国までの各連合会が主催 する活動イベント」ならびに (3)「老人クラブ関係者として他団体の活動」への参加・往復 途上を含みます。 (4)事故証明者:単位クラブ発着者、参加した主催者連関係者			
地震・噴火・津波 危険補償		対象となる保険金 A B C D (注5)					
熱中症危険補償		対象となる保険金 A B C D (注5)					

- ⑦【補償内容(保険金額)について】

補償内容のうち上段は老人クラブ活動中のケガの補償額、下段()内は老人クラブ活動中以外のケガの補償額です。

◆重要◆

- ①(注1)往復途上とは、自宅(マンション、アパートなどの集合住宅は専用部、戸建ては敷地を含む)を出てから、クラブ活動場所までの通称経路を指します。
- ②(注2)後遺障害保険金は、死亡保険金の補償額の内枠となります。後遺障害の程度に応じて、後遺障害保険金の4%～100%が支払われます。2021年4月始期契約より、全タイプで後遺障害保険金が対象となりました。
- ③(注3)手術保険金として、入院中は入院保険金日額の10倍、外来(入院中以外)は5倍がお支払対象となります。傷の処置や放血等お支払いの対象外の手術があります。
- ④(注4)特定感染症危険補償特約、2021年4月始期契約より24時間型の全タイプに追加となりました。新型コロナウイルス感染症を含む特定感染症を発病した場合に、後遺障害保険金、入院保険金、通院保険金について 除く死亡保険金、手術保険金(補償)の対象となります。ただし、新型コロナウイルス感染症については、2020年12月1日時点となります。今後の政令によって変更となる可能性があります。
- ⑤(注5)特定感染症、地震・噴火・津波危険補償、熱中症危険補償は24時間補償の対象となります。補償額は〇死亡保険金(除く特定感染症補償)、〇後遺障害保険金、〇入院保険金日額、〇通院保険金日額の下限()内の補償額(活動中以外)となります。
- ⑥(注6)1事故について1億円を限度に保険金をお支払いします。

“クラブ活動中”に他人の物を壊したり、他人をケガさせた場合に備える、

「老人クラブ団体賠償責任保険」もあります。詳しくは、全国老人クラブ連合会保険係へ資料請求ください。



公益財団法人 全国老人クラブ連合会 保険係

〒100-0013 東京都千代田区西が丘3-3-2 新館が丘ビル5階

03-3597-8770

専用FAX 03-3597-8767

03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-ltd.com/> メールアドレス hoken@senior-ltd.com

(取扱代理店) 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768

(5度幹事保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社(原簿) 監事・補佐 法人第二課 TEL.03-3515-4144

※この広告は、以下の内容についてご紹介したものです。

「老人クラブ傷害保険」

「老人クラブ団体賠償責任特約傷害補償保険」

「総合生活保険(傷害補償)」

ご加入にあたっては、必ず「プレット」「概要」「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は、ご契約者である団体の代表者にお話ししてあります保険約款によりますが、ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせください。

20-TC07116 2020年12月作成

「憩いの家」指定施設 ★契約期間★
令和2年10月1日から令和4年9月30日まで

施設名	料金(単位:円)		備 考 (サービス料・税金 など)
おんせんの森 〒753-0056 山口市湯田温泉4-7-17 【電話】083-920-1126 【FAX】083-920-1177	個人	休憩入浴 2,400 入 浴 900	【サービス料・税込】 ◆休憩入浴…食事と入浴のセットです。 ※老人クラブ会員章の掲示をお願いします。
	団体	2,200 (16人以上)	
かんほの宿 光 〒743-0005 光市室積東ノ庄31-1 【電話】0833-78-1515 【FAX】0833-79-1279	個人	宿 泊 500 引き 	【税 込】 ◆日帰り宴会…500円引き 《但し、3,800円以上のプラン利用》 ◆入浴・施設利用…20%引き 「かんほの宿利用提携カード」又は、 県老連発行の「協定施設利用提携 カード」の提示をお願いします。 (「協定施設利用提携カード」1枚で 同伴者全員可能です。)
	個人	宿 泊 7,000	
長崎ブルースカイホテル 〒852-8007 長崎市江の浦町18-1 【電話】095-861-6411 【FAX】095-861-2531	個人	宿 泊 7,000	【サービス料・税込】 ◆無料送迎…8人以上 《長崎駅やホテル》 ※パンフレットを希望の方は県老 連事務局まで御連絡ください。 
	団体	6,480 (8人以上)	

※「憩いの家」指定料金は、一般の利用料金より、割引きになっております。

※ 料金の区別「個人」「団体」とは、老人クラブ会員です。

※ 詳細については、各施設にお問い合わせください。

※ 県老連と全国のかんほの宿は利用提携を結んでいます。「かんほの宿利用提携カード」を掲示すれば、同伴者3名様まで1泊2食以上の宿泊プラン料金から500円(税込)を割引いたします。(割引除外日及び割引対象外の宿泊プランがありますので気をつけてください。)



スポンサーへの御礼 この度、「さらしニア山口」の発行にあたりまして、広告掲載のご協力を賜り、誠にありがとうございました。今後とも何とぞ永きご支援をお願い申し上げます。

◎ 朝日新聞
◎ 毎日新聞
◎ 読売新聞
◎ 産経新聞
◎ 「アサヒ」
◎ 「読」
◎ 毎日新聞

老人クラブ入会のご案内

いい日、いい仲間(とも)、いい調子!

老人クラブ

で心豊かなシニアライフ!!

健康づくり、シニアスポーツ



- 体操●体力測定
- 各種シニアスポーツなど

趣味、レクリエーション



- 文化・芸術などのサークル活動
- 旅行●観劇会など

楽しみながら
支え合う仲間がいるって
ぶちえーね!!

あなたの
「やりたい!!」が
ここにある!!



- 美化運動、清掃
- 在宅訪問
- リサイクル運動など



ボランティア、地域奉仕

- 各種講座
- 伝承活動
- 多世代との交流活動など



学習・伝承活動、世代交流

問い合わせ先

切り取り

クラブ加入申込書

お近くの老人クラブへ直接届けるか、郵送又はFAXにてお申し込みください。

ふりがな	生年月日	昭和	年	月	日(歳)	
氏名	男	電話				
	女	携帯電話				
住所	備考					

発行/一般財団法人 山口県老人クラブ連合会(きららシニア山口) 事務局 〒753-0072 山口市大手町9番6号 電話(083)924-2838 FAX(083)928-2387
印刷・製作/株式会社ニチコム 〒650-0022 神戸市中央区元町通4-4-8 タイムスビル9F・10F 電話(078)351-3387 FAX(078)351-3343